

★郷土を愛する人々の雑誌★

# 神戸っ子

**MAGAZINE  
KOBEEKO  
MARCH  
1970 NO. 107**



★世界のコーヒーを飲もう！



UESHIMA COFFEE COMPANY

**ucc**  
コーヒー

**uc**上島コーヒーショップ

さんちかメンズタウン TEL 39-5677

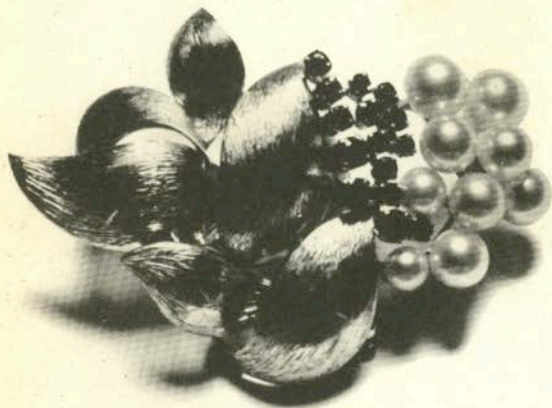
**ucc**上島珈琲本社直営

神戸駅前 TEL 34-3606-9



世界の宝石店

# MIKIMOTO



★万国博のシンボル〈太陽の塔〉  
をミキモトが金と銀のペンダント  
につくりました。進歩と調和—70  
年の記念をあなた自身の胸に飾っ  
て下さい。ブレスレットにさげて  
チャームとしてもお使いになれます  
タイタック・カフス釦もごさいます  
(金の太陽の塔) ¥ 5,700 9金製  
(チェーン なし)  
(銀の太陽の塔) ¥ 2,200  
(チェーン つき)



## 御木本真珠店

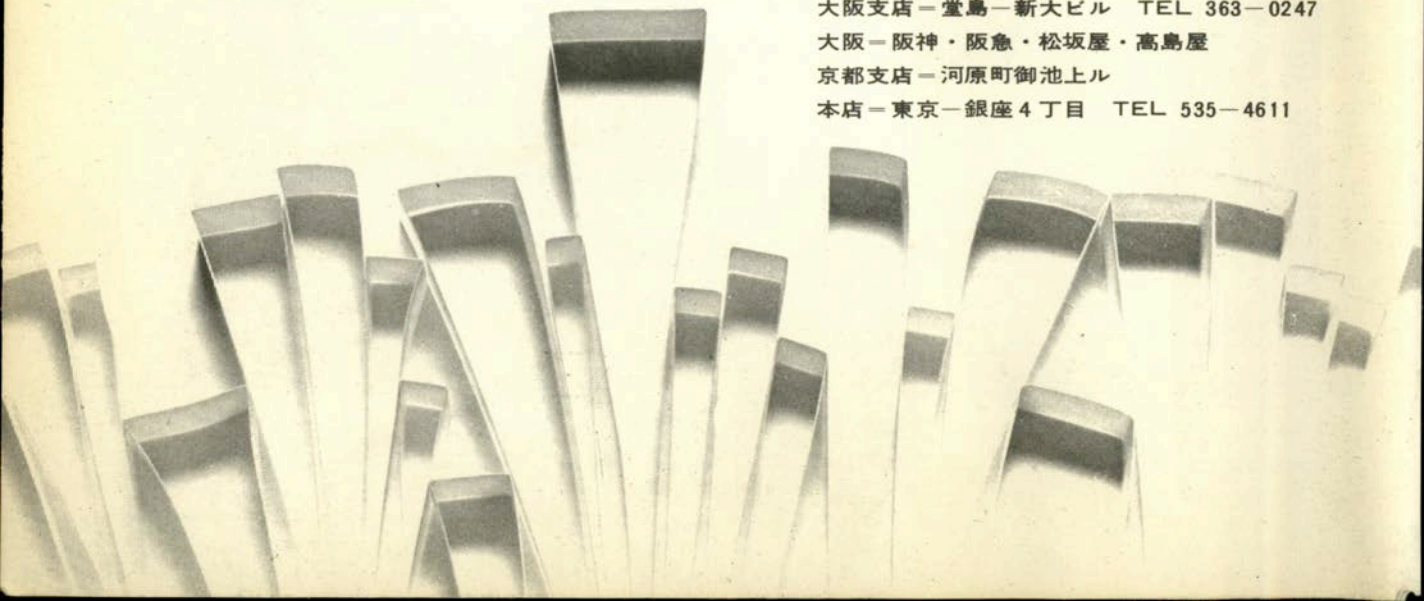
神戸店—三ノ宮—神戸国際会館 TEL 22—0062

大阪支店—堂島—新大ビル TEL 363—0247

大阪—阪神・阪急・松坂屋・高島屋

京都支店—河原町御池上ル

本店—東京—銀座4丁目 TEL 535—4611

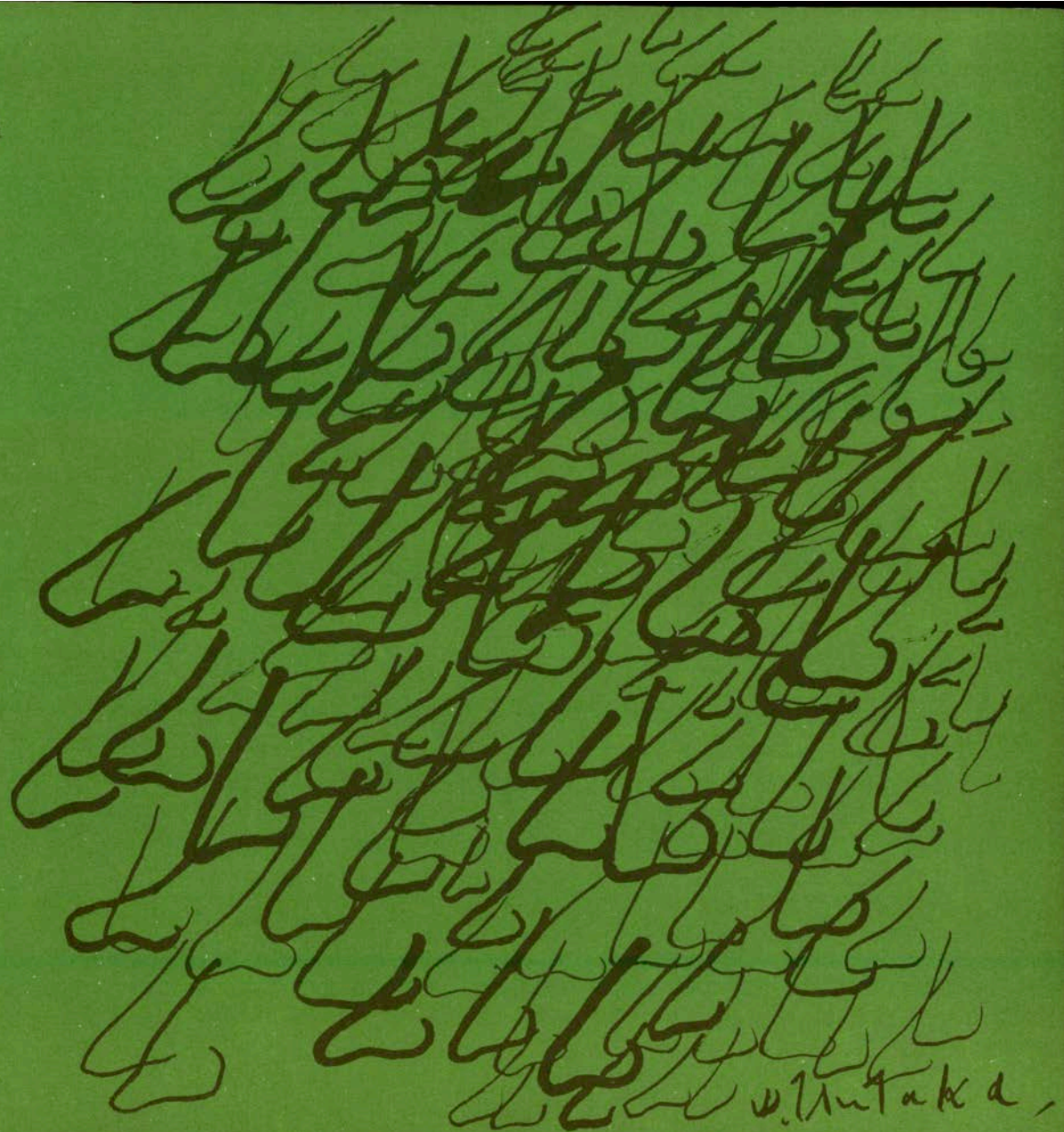


鼻

鼻は 屋根に列んだ煙突だった

季節風にまじった蕾のかたい匂いも嗅ぎわけた

絵・詩 津高一





# 神戸っ子'70

——矢倉百合（万国博エスコートガイド）カメラ・米田定蔵

豊かな未来が、限りなき明日への前進が、人類の進歩と調和が、今、緑萌える千里丘陵に開けつつある。

矢倉百合。彼女の話す英語は、日本のエネルギーを海外に正確に伝え、彼女のフランス語によって故国の恋人を想い出す若者もいることだろう。万国博のエスコートガイドの責任は重い。両肩に、微笑みに、までかかっている。


聖心高等部からステラマリス・海星女子大学に学び、語学をものにし、昨年は英語を教えていた。ベトナム人を母親に持つ家庭で、フランスの子守り唄で育ったという国際的環境が、明るい素顔を生み出したが、年頃だけにポスト万国博が気にかかるとのこと。ハノイ生まれ

（写真左・太陽の塔を背にして

右・万国博協会本部ロビーにて）







# TASAKI PEARLS

## 田 崎 真 珠

本 社・神戸市灘合区旗塚通 6-9  
三 宮 店・神戸新聞会館サニータウン  
パールギャラリー・神戸市灘区六甲台町 24  
ブ ラ ザ 店・大阪 ホテル プラザ 内  
銀 座 店・東京都中央区銀座西 6-5  
パールファーム・溜池電停前(ショールーム)  
ヒ ル ト ン 店・東京 ヒルトン ホテル 内  
オ ー タ ニ 店・ホテル・ニューオータニ 内  
札 幌 店・札幌 パーク ホテル 内

あなたの真珠はパール・マークのお店で  
日本真珠小売店協会加盟店





# ●神戸つ子'70

吉原通雄（具体美術協会）

カメラ・米田定蔵

一六〇 燭光が虹の色彩を夜空に浮かびあがらせる。万国博は、関西の色と光と音の世界にスポットをあてた。

吉原通雄、関西学院大学時代から抽象絵画に入り、昭和三十年、具体美術協会が吉原治良氏によって創立されると同時に入会。芦屋の野外展で音と光の作品を発表、また十年ほど前から土を対象にしたアース・アートを制作するなど現代美術の草分け的存在でもあった。

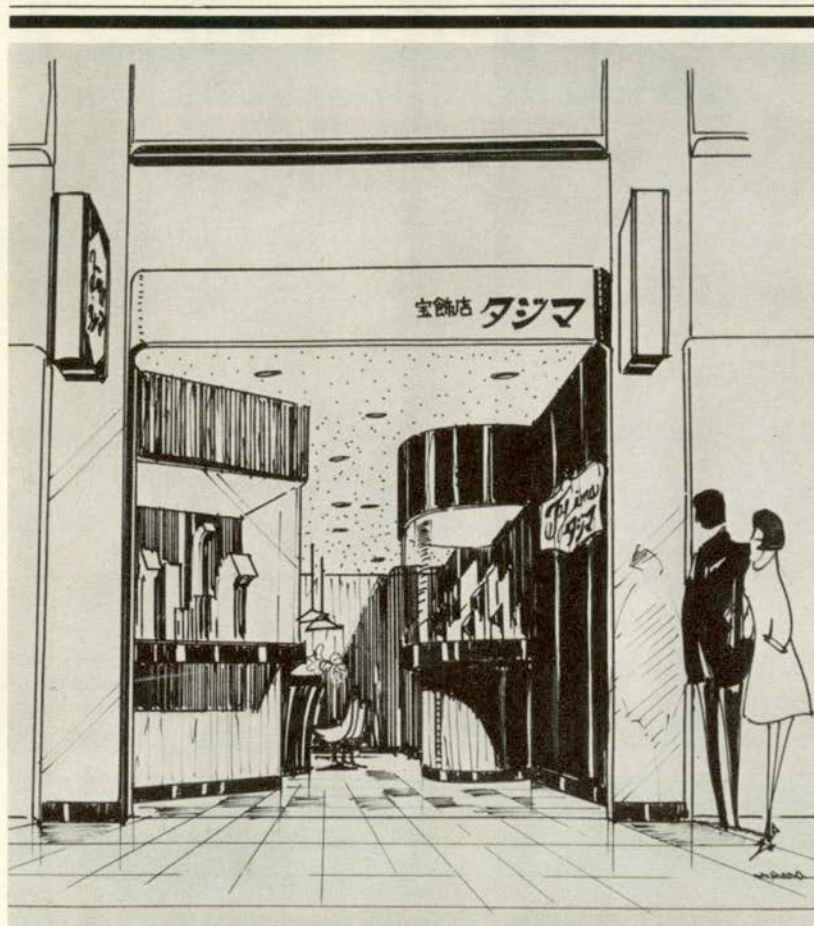
万国博のみどり館の回廊に、具体美術協会の作品を展示するが、画面にバイブレーションをつけた「美術装置が背景になった演劇」の作品を出し、海外に関西のモダン・アートを顕示することになる。東灘区在住。三十七才（写真左・みどり館にて 右・万国博協会本部にて）







# 3/11.OPEN



K O B E 元町にも春のおとずれ。  
宝飾店《タジマ》は都市計画の  
ため長らくお客さまに仮設店で  
ご迷惑をおかけいたしましたがい  
よいよ3月11日に  
華麗なデビューをいたします。  
大理石につつまれた  
気品あるインテリアに  
宝飾店《タジマ》が  
確信をもって選んだ  
きらめく宝石の星々たちは、  
きっとお客さまにご満足  
いただけるかと存じます。  
ぜひとも一度お立寄り下さい。

宝飾店  
*Tajima*  
タジマ

元町2・TEL 33 2552

タジマでは、宝石の鑑定を無料でご相談に  
応じておりますので、お気軽にご利用ください





ある集い

バッカス会  
神戸ライオンズクラブ

貝原益軒先生、十訓に曰く。  
酒は快い興奮を与えるほどに楽しんで飲め、満開の桜を見て楽しめ、しかし、飲みすぎて、この天の偉大な贈り物を台なしにしてはならぬ。

この言葉を座右の銘に、虎視眈眈と酒の神・バッカスを招待する口実を探しているのが、神戸ライオンズクラブのバッカス会である。

昨年六月三十日、中内力氏（タイエー社長）の処女作「わが安売り哲学」が好評でベストセラーズ入りを噂され、一方、スタミナの権化とみなされていた榎橋秀一氏（日本ロウソク社長）の数カ月におたる入院生活からの全快退院、と二つのめでたいことを肴にエドワーズ倶楽部で発会式をあげた。

メンバーが大阪で事務所を開くとなると、おしかけて祝盆をあげ東奔西走の飲みっぷりである。十二月の忘年会に続いて早々の新年会であったが、武田創会長（神戸大学医学部教授）の不在に乗じて、ますますメートルのあがるお歴々であった。第二、四月曜日午後六時から八時までバッカス会の会員四十数名の誰かがエドワーズ倶楽部にいるとのことだ。

写真前列・右より

遠藤英二（公認会計士） 片山金一（三田国際ゴルフクラブ社長） 澤井修一（元町電機社長） 山端一夫（関西ビル会長） 篠原正己（くろがね工作所専務） 南健三（南合名社長） 和田和太郎（和田商店社長）

後列・右より（二人おいて）

三原弘資（エドワーズ倶楽部） 浜野正男（浜野歯科院長） 服部萬治（星電社専務） 堀辰也（神戸材料社長） 岸井澄一（三ツ輪屋K・社長）



\*かねこブランタン・バザール<展示即売会>

3月24.25.26日オリエンタルホテル

2F 梅の間

かねこ

パールサロン

## ●光のパール

メタリックな現代に生きる真珠。

シルバーのジャンプレスに

光のパールがマッチして

クールな美しさを発揮。

新しいパールの魅惑に

あなたもアタックして

みませんか？

おしゃれをリードする……



金子真珠

神戸=神戸市東灘区住吉町堂ノ本1824

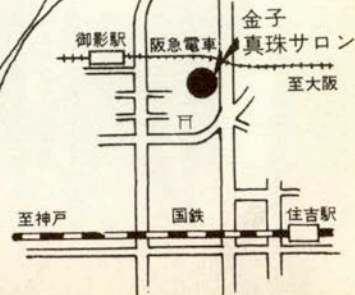
Tel. <81> 2881-3

東京=東京都中央区銀座7丁目8-5 金城ビル

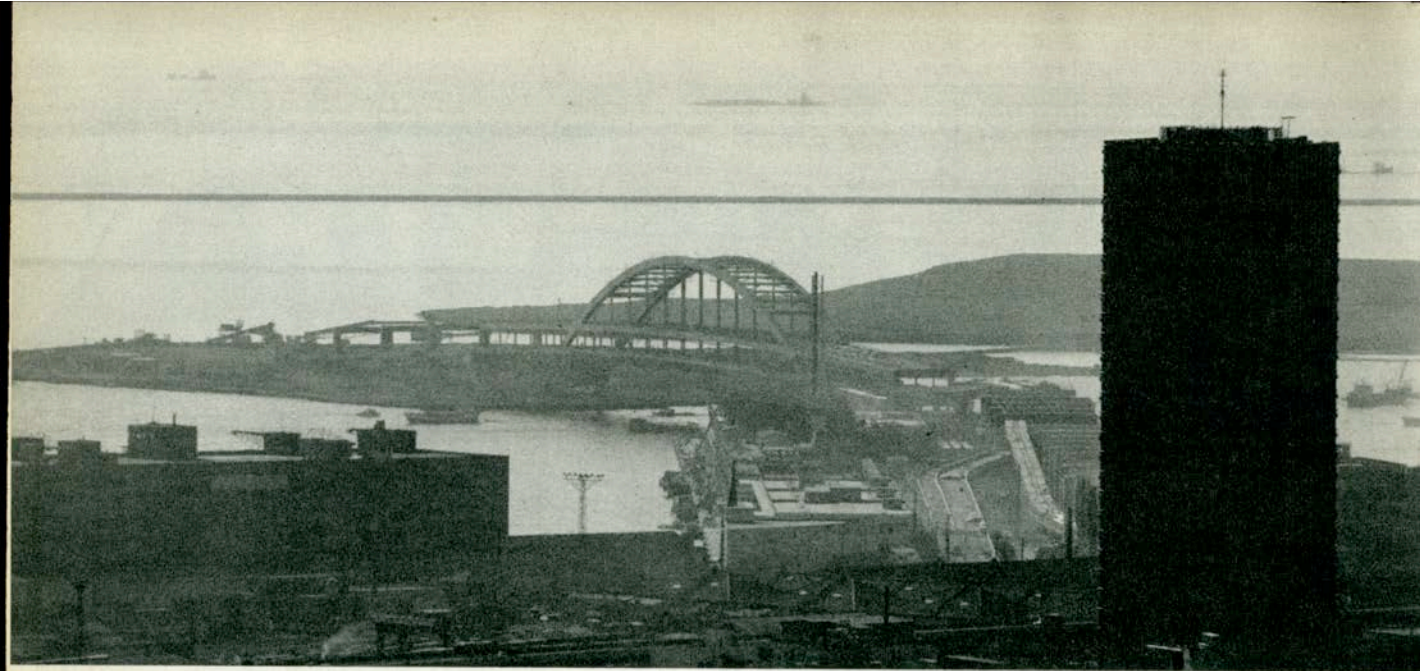
Tel. <573> 1775

長崎=長崎市大黒町14-5 長崎ビル

Tel. <22> 1537







## 観光船の玄関港 ポートターミナル

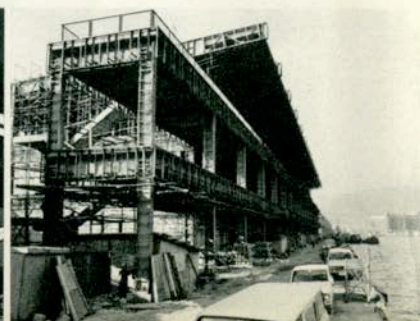
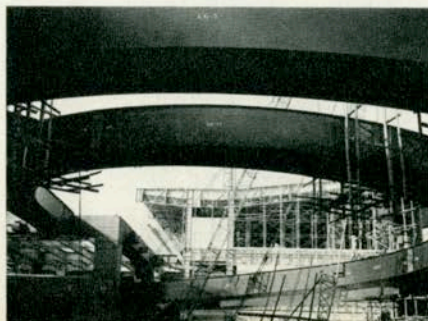
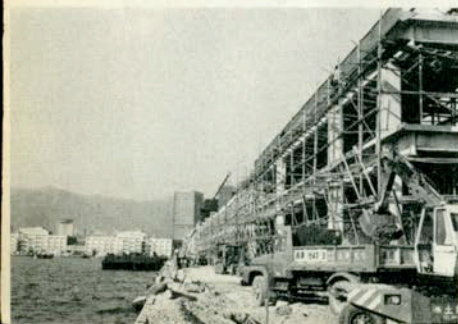
### コウベスナップ

神戸港は外国観光船の玄関港として日本の代表的な港である。街の膨張と阪神都市圏の経済力の向上により、神戸港を訪れる外国観光客は毎年三万人の多くに達し、豪華観光船は市民の都市観光の場として楽しませてくれる。

三月十五日の万国博の開幕と同時に、浮かぶホテルであるキャンベラ号が入港する。その日を期して、第四突堤、ポートアイランドへの入口に旅客船ターミナルが一部完成する。

総事業費16億円で新しい旅客上屋を建設し、送迎用デッキ、ショッピングセンターの憩いの要素と共に、出入国の手続きが一層簡素化された。

神戸大橋と共に、神戸港の新名所となるだろう。





# SPRING HAS COME

マリー・クワントの真紅のミニドレスと  
パールのネックレスが、こんなに  
似合うなんて、新しい発見でした  
春の装いは、ムラタで  
お求め下さい

村田\*真珠/銀座山岡\*毛皮/舶来婦人服飾

 **ムラタ**

さんちか\*レディスタウン・TEL 39-3886

有限会社・タイグレス

神戸店・神戸市生田区山本通り 4-97  
村田真珠本社内TEL (078)23-1212~6  
東京店・東京都中央区銀座 8-2  
山岡毛皮店内TEL (03)572-0021~2



モデル/岡田由利<K.F.G.>





HAMBURG




ラコ社のネクタイは  
欧州でも最高の品質  
と生地 of 風合を誇る  
手づくりネクタイで  
す。

一度お締めになれば  
その味の良さに  
キット御満足戴ける  
事を願っております

西ドイツ製ネクタイ  
日本発売元

**元町バザー**

神戸・元町1丁目  
TEL (33) 1401

東京  東急百貨店

渋谷本店 日本橋店



## 今月の店舗

喫茶 モンブラン

加古川市大川町 2  
0794・24・5987

### コンサルタントコマーシャル③

他人の店はよくわかる

自分の店のことはなかなかわからないものだ。それは客観的な立場でものがみられないからで、自分の趣味を強調したりして失敗するが多い。デザイナーの目はたえず冷静で客観的に判断できるから、店舗構成するときは必ず、専門のデザイナーに自分の方針を話して、後はまかすことが成功の近道である。経営者はデザイナーであってはいけない。よきアドバイザーとしての態度をとるべきである。（啓次）



舶来ムード  照明の店

**モトデン**

本社★神戸市生田区元町 6 丁目 26 344196  
工場★神戸市灘合区琴緒町 1 ノ 10 228947

光のパイオニア

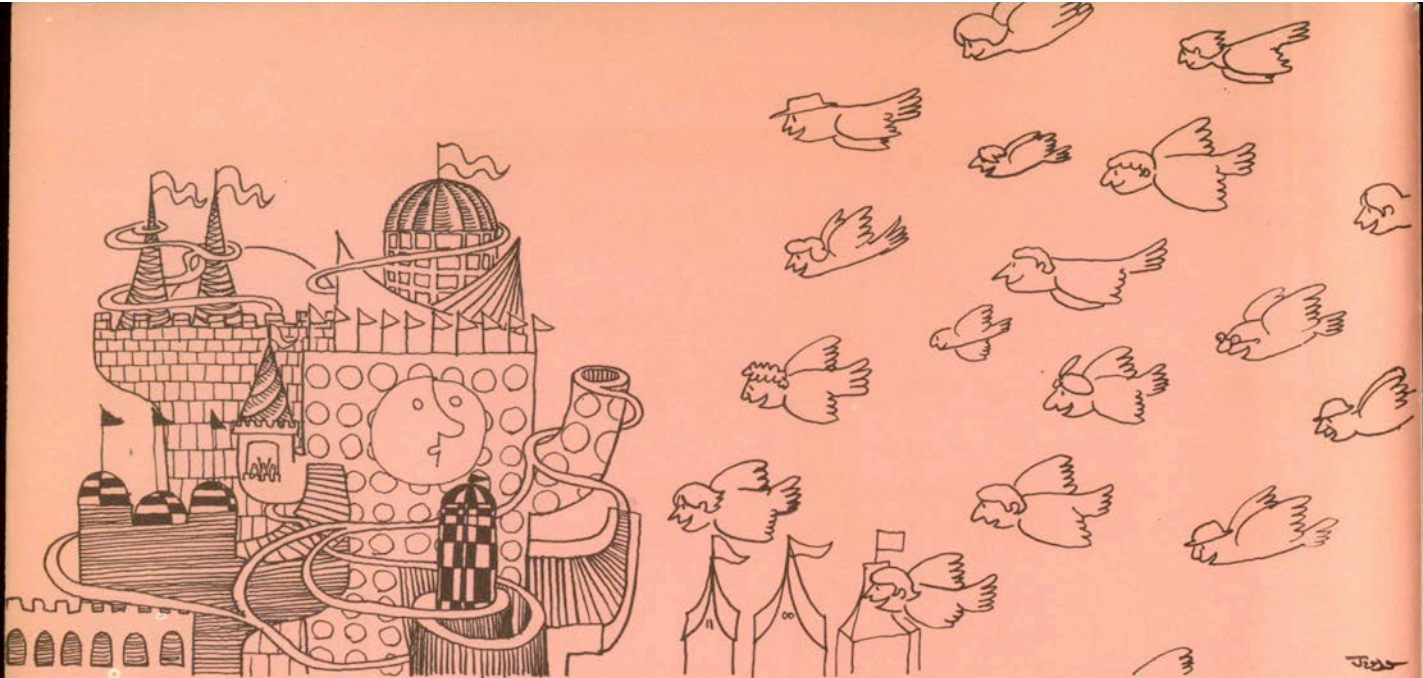
企画から開店まで  
アイデアの

**神戸日建**

建築設計施工 店舗改造  
神戸市生田区御幸通 3 丁目 1  
PHONE 22-7172・6052

**KOBE  
NIKKEN**





これは神戸を愛する人々の手帖です  
 あなたのくらしに楽しい夢をおくる  
 神戸を訪れる人々にはやさしい道しるべ  
 これは神戸っ子の手帖です

## 神戸っ子3月号目次

- 表紙 / 小磯良平
- 2 Second Cover / 津島和子
- 3 神戸っ子70 / 撮影・米田定憲
- ① 失物百拾の吉原通道
- 7 ある重い / バッカス会
- 9 コウベスナッフ / 神戸ポット・タミナル
- 13 わたしの意見 / 内海重典
- 15 随想四篇 / 世界の殿堂カナダ政府館 / 永吉和子
- 17 パールを世界の人々に / 田崎俊作
- 19 アルプス初すべり / 杉浦実
- 21 テンデン虫と泡 / 吉田裕雄
- 24 れんさい随想08 元府領地京都 林田重五郎
- 26 随想 / 日本の青一様
- 28 「正義」の焼もの / 出校される / 青木重雄
- 29 詩のあるアングル / 万博ルポ / 野口武彦
- 34 経済ポケットジャーナル
- 37 神戸っ子詩話 / 坂野通夫・東中弘吉
- 43 神戸のアーバンデザイン 未来編 ① 海 / 水谷順介・チームUR
- 49 技術ジャーナル / 藤田博樹
- 50 OZ(オズ) 経万博と映画 / 淀川長治
- 52 神戸遊戯誌 神戸ーガン ② 青木重雄
- 54 動物園飼育日記 蛇亀 井一成
- 60 詩のあるアングル ④ EXPO'70 / 縄方しげを
- 84 万博特集 ① 座談会
- 86 万博は遊びのビッグビジネス
- 88 眞直也・横達耕一郎・元永定正
- 93 万博特集 ② 万博ミニガイド / 万博を楽しむ
- 神戸の風いから
- 元町タウン・ジャーナル(3月)
- シリーズコミックス / わたしのベクトル ③ 岡田淳
- 恋愛入門 / 愛の奇跡 / 細川重・入納健
- ショウ・ショウ・ショウ ③ 岡井修二・え藤本義明
- 神戸百貨店会だより
- ポケットジャーナル
- 新連載 小説第二回 曲線ハイウェイ 武田繁太郎
- 海・船・港 16 客船号をたづねて
- 神戸カメラ散策(3月) 縄方しげを
- カメラ / 米田定憲・カッパ / 岡田淳



春のおしゃべりはトアロード・コロンバンで!



山と海をつなぐKOBETOA・ロードに、ドイツ菓子の神戸コロンバンが、喫茶室も一階、二階と広くなり装いも新しくおめえしました。特に二階は小グループの会合にもご使用いただける部屋もありますので、ユニークな神戸っ子のロビーとしてご利用ください。〈写真下は二階の喫茶室〉

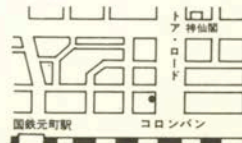


コーベトア・ロードコロンバン本店 TEL(33)9723

# Colomban

珈琲とドイツ菓子

阪急岡本店・夙川店・仁川店  
武庫之荘店・庄内店





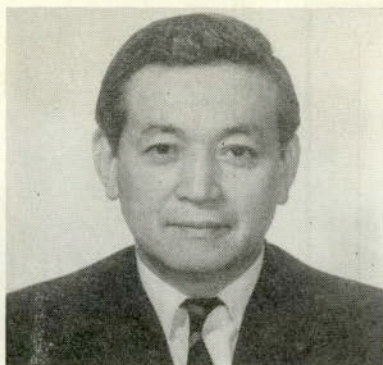
★わたしの意見

## 万国博は

## 一人一人が外交官

内海 重典

〈宝塚歌劇団演出家  
万国博開会式プロデューサー〉



もう三年近くも、万国博協会本部に通いつづけて、お祭り広場や、万国博ホール、水上ステージなどの設計の段階から首をつっ込んでいると、今、千里丘陵にほとんど完成の日を迎えようとしている、これらの雄大な建造物を見上げながら、よくぞこんなものを、短期間に造りあげたものだ、その建築家のエネルギーに働きに拍手を贈りたい気持ちになる。

お祭り広場、シンボルゾーンをふくめてこの大屋根これこそ世界に誇っていい日本の建築ではなかるうか。

三月十四日、このお祭り広場で、天皇皇后両陛下をお迎えしての開会式は、厳肅な裡にも、華麗なパージェントを繰り広げる。そうして翌十五日。アジアで始めての日本万国博が、開幕のファンファーレを奏でるのである。その日からお祭り広場は、世界の人々が集り、世界の人々が手を握り合い、世界をひとつに結ぶ交歓の場となるのである。

建ち並ぶ各国のパビリオンが、見る進歩と調和なら、このお祭り広場は、身体をふれ合って味わうことのできる進歩と調和の場ではないだろうか。万国博は平和であればこそ世界の各国の参加が得られたのである、それも七十七カ国という万国博の歴史にない最大の参加国数、日本という国がこれほど世界の人々に認識され、愛されているという証拠のひとつであるかも知れない。日本はこの万国博で更に大きく世界に伸びてゆく。そのためにはここを訪れる一人一人がさらに伸びるその日本への外交官でなくてはならない。

例えば人気のあるパビリオンには長い行列ができることであろう。ここで外国などではいっさい見られない、割込みなどは、絶対にあってはならない。お祭り気分酔って、日本庭園あたりで御持参の酒宴でも開かれては、大恥である。道路にちりはもちろん、煙草の吸いからも捨てることは許されないだろう。万国博を大いに楽しもう。そして日本の国が更に世界に好感を抱かれる国になるよう、一人一人が外交官になろう。





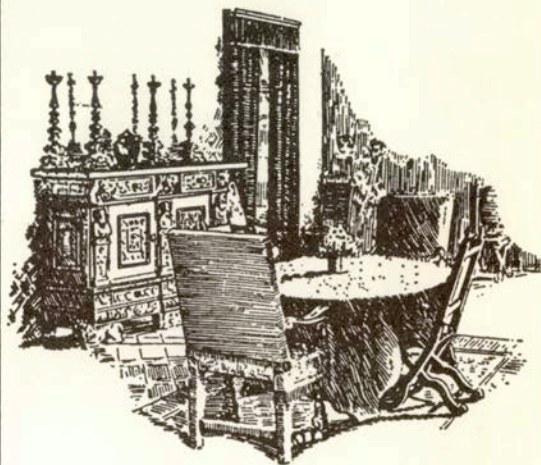
イースターというのはイエス・キリスト受難の聖金曜日から3日目、春分の日以後の満月の次の日曜日を復活祭と  
いって今年は3月29日です。

この日はチョコレートで出来た卵を交換しあったりします。



三宮本店■サンチカ■六甲■甲子園■豊  
中■阪急三番街B■貿易センタービルB1

家具・室内装飾・工芸品



永田良介商店

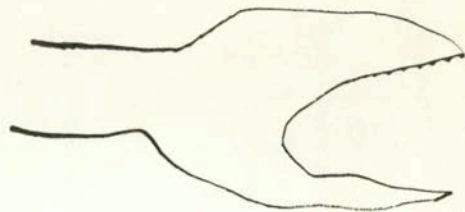
神戸市生田区三宮町3丁目大丸前TEL神戸(39)3737(代表)

東京店・東急百貨店  
日本橋店内1階TEL 03 (211) 0511  
本店(渋谷)7階TEL 03 (462) 3180

工場・神戸市垂水区多聞町小東山975ノ35  
神戸木工センター TEL 078 (76) 5005(代)



# 題四想隨



和 一 高 津 / カット

## 「鏡の殿堂」 カナダ政府館

永吉 和子

△カナダ政府館ホステス▽



成功のうちに終了したモントリオール博を非常に誇りとしているカナダは、今年、千里の会場で催される日本万国博にも大変な熱の入れかたを示しています。

一番に申し込み、一番に契約し

一番に起工式を行い、というふう  
に何でも一番乗りで、カナダ館で  
働くものとしては鼻高々、と同時  
に少しユーモラスでさえあります  
カナダはまた、パビリオンで働  
くガイドを募集したのも、他の外  
国館の先頭を切って一昨年の七月  
でした。去年の八月には、パビリ  
オンガイド全員が、研修と宣伝を  
かねてカナダ旅行に招待してい  
たとき、自分の目で見た広大な自然  
と人々の温かい人情はまだありあ  
りと私の記憶によみがえってきま  
す。

エッセイを書いて応募した時の  
私のカナダについての知識といえ  
ば、森と湖がたくさんあって、パ  
ルプを日本に輸出していて、北の

方には確かエスキモーがいたとい  
う位のものでした。幼い時、胸を  
ときめかして読んだ「赤毛のア  
ン」がカナダの文学であるという  
ことすら知ったのは、第一次面接  
が終ったあとでした。ソ連に次い  
で世界で二番目に広い国土を持つ  
カナダを一口でどんな国といい表  
せなくても、ちっとも不思議はな  
いでしょう。

そこでは、十の州と二つの準州  
がそれぞれ自主性を保ちながら、  
かえでの旗のもとに若いカナダの  
国を形成しています。太平洋岸は  
氣候が日本に似ており、日系人も  
多く、あまり外国という感じでは  
ありません。国立公園を数多く抱  
いて南北に雄大なカナディアン・  
ロッキーが横たわり、アルバータ  
の大油田が開け、それから世界の  
胃袋をまかなう中央平原の小麦畑  
が果てしなく続きます。

しかし一旦東部へ行くと、そこ  
はあたかもヨーロッパのようなた  
たずまいを見せ、戦争を知らない  
石の舗道の上を観光客を乗せた馬  
車がのんびりと走っていたりしま  
す。豊富な地下資源を持つカナダ  
はまた一大工業国でもあるのです  
カナダ政府館は去年、外国館の  
トップを切って竣工式を行いました  
た。多勢の人々から「鏡の殿堂」  
の名で親しまれ、今から関係者の  
方々の見学が絶えません。館内の

鏡張りの壁面はまわりにとけこんでしまい、入場者は建て物の内部がどこまで広いのかわからないような錯覚にとらわれます。それはあたかも無限に広がるカナダの自然を象徴しているかのようです。

千里の空が青く澄みわたった時はパビリオンも青く輝き、日没と共にパビリオンも夕闇の中にとけこんでしまうのですが、物みな常ならずの東洋の思想が生かされているとお思いませんか。

「人類の進歩と調和」という統一のテーマ下で、カナダ館のテーマは「発見」です。カナダの今日の姿、明日の姿を発見して下さい。カナダ人ガイドと二〇名の私達日本人ガイドがお手伝いいたします。私にとって、そのお手伝いができることは大きな喜びであると同時に、責任の重大さを日増しに感じている今日この頃です。

## パールを 世界の人々に

田崎 俊作

△田崎真珠KK社長▽



世紀の祭典、万国博ももう三月十五日の開会を待つばかり。ただだだっぴろい丘陵でしかなかった千里の土地も、着々とパビリオンが建ち並び、現代最先端の文化都市を形容しつつあります。

世界の多くの人々が集まるこの機会に、真珠の良さを少しでも知っていただこうと、私も田崎真珠でも、万国博に参加することにいたしました。

ひとつは施設参加といって、博覧会会場内の公園に、ところどころテントをはり、その下にパラソル、ベンチ、水飲み場、灰皿など（これらをまとめてサイト・フアニチャーという）を設置します。が、それらの寄贈という形で参加です。

もうひとつは営業参加。会場内に四つのゲイトがあり、そのゲイトの中が売店になっていて、うちでは、その北口と東口に出店しています。

北口の方は、優先割当てということで、比較的楽でしたが、東口の方は公募入札のため相当な競争で、出店の権利を得るのになかなか苦労致しました。

多額な入札金額を払って六カ月間しか営業できないというのは、まあもうけということを考えると、むしろマイナスなのですが、真珠の発展のためにあえて取り組

んだわけです。

真珠は東洋のダイヤとも呼ばれ日本の特産品として有名ですが、その歴史はむしろヨーロッパの方が古く、クレオパトラが宴会たけなわの折り、世界一高価な飲みものとしてグラスに真珠を入れた酒を出したという挿話が伝わっているほどです。また帝政ロシア時代の王冠やケープにも使われていましたし、真珠は洋の東西を問わず、古くから愛好されてきた宝石のようです。

それが日本の真珠として脚光を浴びたのは、あこや貝での養殖技術が発達してからのこと。あこや貝の胎内で長い間つくしみを育てられてきた真珠は、キラキラとした華やかさには欠けますが、そのたおやかさ、優雅さには、他の鮎物系の宝石にはない神秘的ムードがあると思います。

私もでもそういう真珠の持ち味を生かして、「月の涙と月の石」というキャッチフレーズの下、店内の装飾は、白を基調色にあくまでも明かるく、シンブルにまとめました。店内には直径八五センチメートルの万博マークを展示これは数にして約八千個、金額にして約一億円という真珠を使った豪華なもので、明るい照明の下まばゆいばかりの輝きを放って、皆さんをお迎えすることでしょう。



そして、お客さんのお世話をするのが、総勢二十三名の若さあふれる女子社員たち。真紅のミニのワンピースに同色とオフホワイトのリバーシブルのケープ、それにオフホワイトの帽子と靴——と万博ホステス顔負けのユニホームを用意しています。

平和と愛の象徴といわれる真珠——そんな真珠を広く世界中に紹介したいと、現在、社をあげてはりきっているところです。

## アルプスで 初すべり

杉浦 実

（スギヤ社長）



スイスのスキー場における筆者（左）

一月元旦に羽田を発って、二日にチューリッヒへ。アルプスで初すべりという、スキー・ファンにとっては最高の醍醐味を経験でき

るのでわれながら童心に帰ったようなわくわくした気持ちでした。

メンバーは関西のスキークラブ清友会一四〇名。神戸からは、チロリアン・スキークラブの一五名が参加して、吹雪に見失っては大変と全員が水色のジャンパーのユニホームに日の丸のマークを胸にさっそうとでかけたのです。

× × ×

「マッターホルンが見えるよ、」と若い女性の叫ぶ声。ドンドンとドアを叩いて皆を起こしていますまだ朝六時。一番に窓から見つけた感激が声にあふれていて私達も飛び起きました。白く輝くマッターホルンの峰は、けだかく、清々しく、快晴の空にそびえています。一、二月は吹雪が多く二、三回も現地を訪れて、未だマッターホルンを見たことがない人もあるのに、私達はついていました。旅行中ずっと晴れた空、日頃の行いが良いからでしょうか。

一番すべりよかったのはやはりマッターホルンのふもとのスキー場。ツエルマッターホッフというグランドホテルから、サントイッチや果物のお弁当を持って、ロープウェイ、リフトにのって富士山ぐらゐの高さがある終点へつきます。雪質は蔵王の頂上あたりの感じ。広いのと雪の質がいいのとで、加速度の増すのが早く、日本と違



リフトが続くクライネシャイデックスキー場

ってスピードがグンとでるので、から、なれるまでちょっと感が狂います。売店の設備が非常に行きどき、又自分のスキーをどこに、おいても盗難にあうことがない。日本なら舶来スキーでも持つていようものなら、左をむいて右をむいたら、あつという間にないけれども、スキー盗つ人などというシヨモナイことに気をつかわなくていいのが何より嬉しい。レンタスキーが20フラン（一六五〇円）で、モチロン舶来品であるに間違いない、これも気軽に借りられます。

全体的に見てスキーのレベルはさすがに高く、すべる姿勢が一般に高いのですが、これは土地になれるとこうなっていくので、「リュックを持って行かないで」と、旅行社の人にいわれたときには、どうなるのかなあと思ったの

ですが、みんな普通の服装でトランクだけ。スキーは持って行っても、リュックは野暮らしく、あれはどうも日本独特の風景のようです。アイガーの北壁直下、ユングフラウヨッホ、マッターホルン、モンテローザ、シャモニーのモンブランなどアルプスの峰々を、スキーを楽しんだお正月の旅での収穫は、何よりスイスの人々が、日本人を非常にいていねいに扱ってくれる接客態度でした。

観光客で国が持っているという意識が高いせいかもしれません。私にとっては一番に残る印象でした。また、小さな村の商店街が、何と通ってもアキがこない、きめこまやかなディスプレイで、清潔な国柄を反映していたのも面白いと思いました。

## デンデン虫と泡

吉田 稔 郎

（日本美術協会員）

今度の万国博では、私個人として、また具体美術の一員としてさまざまな仕事を受け持っている。

やはりほとくの仕事は泡の造形が多い。三井グループ館では、入口からパイプのエスカレータートンネルを昇ったところにある約二〇

メートルの「泡のトンネル」を造っている。観客は万華鏡の中に入ったような無限の世界から、プラスチックの壁、天井に泡をふきつけた、雲のような無重力の世界のトンネルを通して、大ドームの中に導かれるようになっていく。

目下、最後の追い込みで、千里参りの必死の毎日だが、ところで



三井館「泡のトンネル」に立つ筆者

おもしろいことがあった。

南千里駅を降りて、タクシーの運転手に

「三井グループ館行つてんか」というと、「へい、デンデン虫

でんな、カブト虫の隣の……」といった調子で、彼らの間ではそれぞれのパビリオンにニックネームがついている。

なるほど大ドームに、高さ五〇メートルの鬼のつのようなシン

ポルタワのついた三井館は、たしかにデンデン虫に似ている。

この他、恐龍、豚の蚊遣り、カブトガニ、湯タンポ、腰巻き、国技館、三笠饅頭、フンドシ、ヤグラ炬燵、蛋……などなど。そう思っ、各パビリオンを眺めてみると、タクシーの運転手諸君は、実に名ニックネマー（？）だとおかしくなる。

ドーム形、三角形、六角形、さまざまな形とさまざまな色彩、それぞれお国ふりと建築技術の粋を集めて造られたパビリオンは約九〇館。実際、いちいち名前を覚えるのは至難の技というものだ。

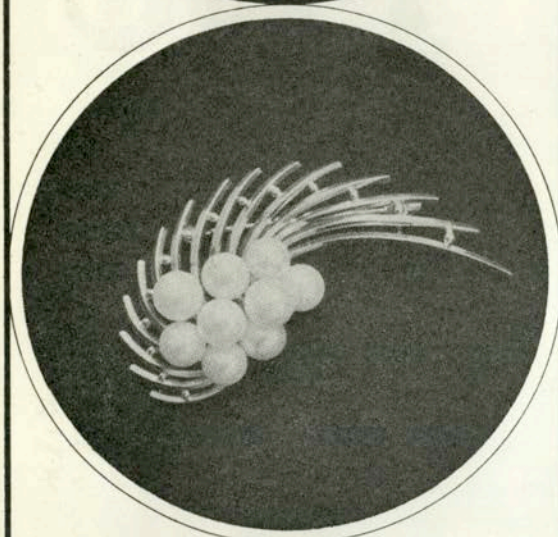
ことはどさように、建築の面では、百花、研を競ってさまざまな趣が見られ、万国博すなわち建築オリンピックといわれるのは誠に結構なことだ。

しかしこんな声も耳にする。「万博は五月の鯉の吹き流し、側ばっかしで中味なし」……これは中味に関係している造形作家にとつては、耳も痛いし、聞き捨てならない。

おそらく全体的にみて建設費に比して内容のための予算が少いことへの皮肉の声だと思われるが、時すでに遅しの感もだんだん深まってくる。何事かの提案がなしえらると思いつつ、開幕までの四〇数日、全力投球するほかはない。



3月11日 新装開店  
 お気軽にショッピングして頂ける  
 明るいお店に致しました  
 一度お立ち寄り下さい



*Kitamura Pearls*  
**北村真珠店**

元町通2丁目60 TEL 33-0072

パリの味!



# ヒロタの マロングラッセ



姿といい、味、色艶にフランス菓子の  
 優雅な華麗さをそのままお伝えします。

洋菓子の  
**ヒロタ**

元町店 三宮店 さんちか店 そごう店  
 33-2340 32-1227 39-3474 22-4181代

# 風月堂の ひなケーキ

楽しいひな祭りに

可愛い**風月堂**の

ひなケーキをどうぞ



¥500

神戸にそだって 70年



元町3丁目 TEL 33-2412~5

さんちカスイーツタウン TEL 33-3455



最高のおしゃれ  
**ロンジン**  
ペアー・ウォッチ

特約店

 **美和時計店**

元町店・元町三丁目 TEL 33-1798

三宮店・さんちがファンシー・タウン TEL 33-8798